



南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

ハーモニー



R4.11.25(金) No.28 小柳弘志

全学年、期末テストが終わりました

3年生は11月14～16日にかけて、1、2年生は11月22～25日にかけて期末テストを行いました。定期テストは学習内容がどれだけ定着しているか確認するためのものです。そのため、テスト後に解答用紙が返却された後の取組が大切になります。まだ理解が不十分だった問題をもう一度見直して次につなげてください。

ところで、11月に入り、毎日のように高校から先生方が部活動特待等に関する勧誘や条件のお知らせに來られます。多くの高校の先生が話される内容が①高校を卒業する時の自分についてのイメージをしっかりと持つ事。②部活も大事だが勉強はもっと大事。将来の夢実現のために中学校の勉強をしっかりとやっておく事。の2つを話されます。そのために高校の入試の過去問を持って來られて該当生徒に渡される学校もあります。

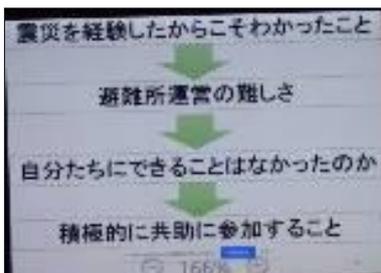
3年生は第一志望校合格に向けての受験勉強を。1、2年生は12月1日(木)に行われる県学力調査に向けて、今の自分を分析して学習に励んでください。

防災教育進めています

本校では防災教育の一環として総合的な学習の時間を使って防災学習を行っています。9月は国の防災月間ですが、本校でも2学期を中心に各学年で行っています。以下が学習の概略です。

1年(安全に避難する)	2年(災害の対策を考える)	3年(避難所を運営する)
オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
防災クロスロードゲーム	防災カード・防災クロスロードゲーム	交流学习(福岡県日の里中)
ハザードマップ避難所調べ	調べ学習	リアルHUGについて
マイタイムライン作成	AED救急救命講習	リアルHUG準備
地区別避難訓練	学習のまとめ	リアルHUG(11/30)
発表会	発表会	発表会

総合的な学習の時間では学年により、防災学習を取り扱う時間の違いはありますが、3年間で避難所運営に関わることが出来る力を育てます。また、各教科の中にも防災に関係する内容があり、学習を重ねていきます。学校内だけでなく、地域と共に取り組みながら、「災害の多い日本、そして南阿蘇で暮らす中で、災害と共に生きていくこと」を目指すゴールと考えています。



「小さな親切」運動

「小さな親切」運動と書かれた冊子が職員室前のボードにさげてあります。令和元年度の熊本県の小中学生の作文が載っていました。こんな人になれたら良いなという作文ばかりです。紹介します。

「先輩のように」

中学1年生

部活が終わった昼過ぎ、学校を出た。すると一人のおばちゃんが自転車のハンドルを持ったまま立ちすくんでいた。その横にはおじいちゃんがしゃがんでいた。私は何だろうと思い近寄っていくと、おじいちゃんが車輪の所をいじっているのが分かった。「どうしたんですか？」と聞くと「スカートがね、からまったたい。」とおばちゃんが答えた。私は(おじいちゃんが取るとは難しそうだな、でも暑いから早く帰りたい)と思い、一瞬取るかどうか迷った。しかしもし自分がこうなったらスカートを脱ぐわけにもいかず、動けなくて困るだろうと考えた。だからすぐ自転車を止め「私、手伝います。」と言った。すると「暑いのに申し訳なかね。今日、おろしたばかりで、スイスイ行きよったら、からまってから、やっぱりスカートはいかんね。」とおばちゃんが言った。今日おろしたばかりだったら、なるべくはさみで切らずに取りたいなと思った。

さっそく取りかかると、きつくからまっていて、自分だけで取れるかなと不安になった。すると2年生の男子3人が来て、「どうしたんですか。」と言い、すぐ自転車を止め、手伝い始めた。私は(さすが先輩、すぐに手伝うなんてカッコ良いな)と思った。15分ぐらいずっと車輪とにらめっこをして、手が少し黒くなり始めた時「もう無理かな。」とおばちゃんが言った。おじいちゃんは近くの施設から人を呼び、はさみを持ってきてほしいとお願いをしていた。一方、私達4人はどうにかして取ろうと、引っ張ったり車輪を回したりして試行錯誤していた。その時、おばちゃんが持っていたスカートを放したので、私がそこをぐいっと引っ張るとスポッと抜けた。「わぁー抜けた。ありがとう。何も汚れとらんし、破れてもないけん良かった。本当ありがとう。」とおばちゃんは感謝を伝え、帰って行った。私は、こんな事をしたのは初めての経験だった。困っている人を助けると、心が清々しくなって、すごく良い気分になって、うれしくなった。今度は迷わず、パッと手伝っていた2年生の先輩のように、すぐに助けられるような人になりたいと思った。



「小さな親切」8か条

1. 朝夕のあいさつをかならずしましょう。
2. はっきりした声で返事をしましょう。
3. 他人からの親切を心から受け入れ「ありがとう」と言しましょう。
4. 人から「ありがとう」と言われたら「どういたしまして」と言しましょう。
5. 紙くずなどをやたらに捨てないようにしましょう。
6. 電車やバスの中でお年寄りや赤ちゃんを抱いた人には席を譲りましょう。
7. 人が困っているのを見たら手伝ってあげましょう。
8. 他人の迷惑になることは止めましょう。

